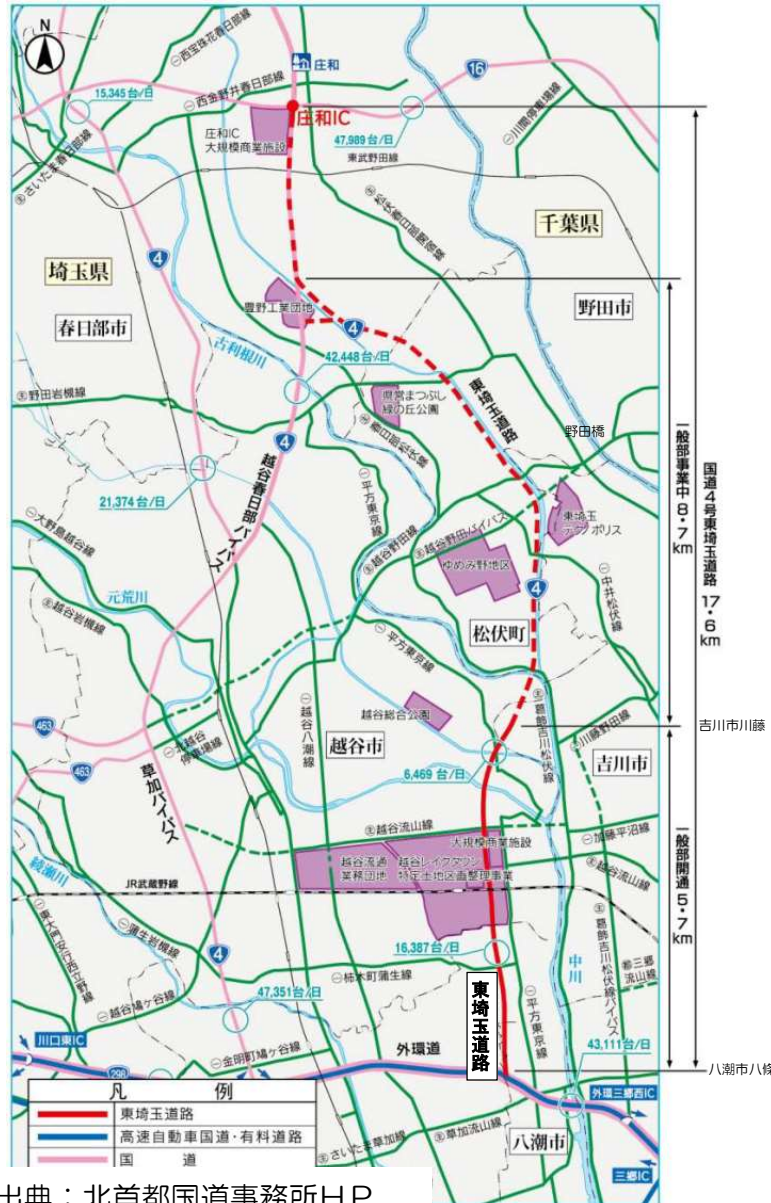


11. 東埼玉道路との一体整備の提案・要望

【平成20年度～ 期成同盟会】

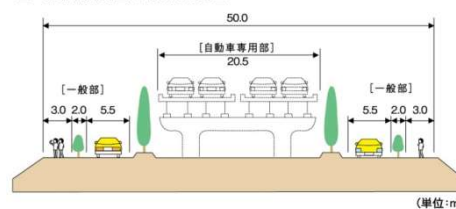


出典：北首都国道事務所HP

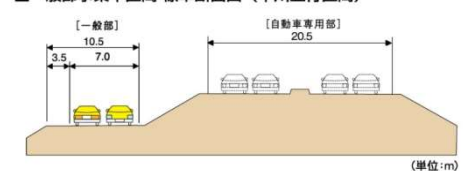
東埼玉道路の概要

- 東京外かく環状道路（埼玉県八潮市）を起点として、レイクタウンや松伏町の中川沿いを経て国道4号バイパスに一部並行し、国道16号までのルートで計画されている地域高規格道路
- 標準幅員が50メートルあり、自動車専用部（地域高規格道路）と一般部（側道部）が併設する構造
- 平成26年現在、八潮市から吉川市川藤地先までの5.7kmは、一般部のみが開通
- 同区間の自動車専用部は、用地買収が済み都市計画決定されているが、現在は空きスペースとなっており、整備見通しは不透明

■一般部開通区間 標準断面図



■一般部事業中区間 標準断面図（中川並行区間）



8号線との一体整備について

- 8号線は、事業費の縮減が大きな課題であり、ルートが重なる東埼玉道路との連携が極めて有効
- 東埼玉道路にとっても、鉄道との一体整備により渋滞緩和、環境負荷低減、沿線住民の理解が得やすい等のメリットがあると考え
- 平成22年に開業した成田新高速鉄道と現在整備中の北千葉道路は、一体的な用地買収や一体施工など効率的な事業推進に取り組んだ

東埼玉道路の自動車専用部または一般部と8号線との一体整備を、国に働きかける